

- 問1 日本の地理に関連して、北海道の知床や鹿児島県の屋久島は、その貴重な自然環境が評価され、「世界遺産リスト」に登録されています。このように、世界の文化遺産や自然遺産の保護を推進している国際機関はどれですか。（2016年 大分県公立入試 類似）
1. 東南アジア諸国連合
 2. 世界貿易機関
 3. 国連児童基金
 4. ユネスコ
- 問2 北海道のオホーツク海沿岸に押し寄せる流水に関する説明として、漁業への影響という観点から最も適切な記述はどれか。（2025年 青森県公立入試 類似）
1. 氷が海底を削ることで、コンブなどの海藻類が育ちやすい環境を作る
 2. 氷に含まれる植物プランクトンなどの栄養分が解け出し、海を豊かにする
 3. 寒流である親潮の流れを強め、サケやマスの回遊を妨げる
 4. 海面を覆うことで水温の低下を防ぎ、魚の活動を活発にする
- 問3 札幌市と福岡市の降水量を比較した資料において、6月から7月にかけての札幌市の降水量は、福岡市などの都市と比べて著しく少ないことが示されています。このような気候の特徴が見られる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2021年 神奈川県公立入試 類似）
1. 梅雨をもたらす停滞前線が北海道付近まで北上する頃には、勢力が弱まるなどして消滅することが多いため。
 2. 太平洋側から吹く温かく湿った空気が、日高山脈などの高い山々にさえぎられて乾燥した風になるため。
 3. 夏の季節風がシベリア高気圧の影響で乾燥し、雨雲が発達しにくくなるため。
 4. 寒流である親潮の影響によって海水温が低く、大気中の水蒸気量が年間を通じて極めて少ないため。
- 問4 北海道の札幌（日本海側）と根室（太平洋側）の気候を比較したとき、根室で夏の気温があまり上がらず、札幌で冬の降水量が多くなる理由の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2026年 岩手県公立入試 類似）
1. 根室は夏に暖流と偏西風の影響を受け、札幌は冬に寒流と偏西風の影響を受けるから
 2. 根室は冬に寒流と偏西風の影響を受け、札幌は夏に暖流と偏西風の影響を受けるから
 3. 根室は夏に寒流と季節風の影響を受け、札幌は冬に暖流と季節風の影響を受けるから
 4. 根室は冬に暖流と季節風の影響を受け、札幌は夏に寒流と季節風の影響を受けるから
- 問5 北海道の経済や文化の変遷について、かつての商業都市である小樽と、自然保護が進む釧路湿原の背景を説明した文として、正しいものを次のうちから選びなさい。（2021年 鳥取県公立入試 類似）
1. 小樽は、江戸時代に東廻り航路の終着点として栄えたため、現在も大規模な製鉄所が稼働する重化学工業都市となっている。
 2. 釧路湿原は、寒冷な気候を活かした稲作の適地として開発が進んだが、現在は冷害に強い品種改良の実験場となっている。
 3. 小樽は、かつて石炭の積み出しやニシン漁の拠点として発展し、現在はその歴史的な倉庫群が観光資源として活用されている。
 4. 釧路湿原は、農地開発や工業用地としての利用を目的として大規模な埋め立てが行われた結果、世界文化遺産に登録された。
- 問6 北海道の農業経営に関する二〇〇五年から二〇二〇年の推移について、統計的な事実として正しい説明はどれですか。なお、この期間において農業経営体の総数は減少しており、経営耕地面積の合計は約百七万ヘクタールから約百三万ヘクタールへと微減しています。（2024年 大阪府公立入試 類似）
1. 団体経営の割合が低下したため、一経営体あたりの経営耕地面積は縮小した
 2. 経営耕地面積が微減した主な原因は、団体経営の数が大幅に減少したことにある
 3. 農業経営体の総数は減少したが、団体経営の数は増加し、経営の集約化が進んだ
 4. 農業経営体と団体経営の数がともに増加したため、耕地の奪い合いが起きた
- 問7 北海道の知床半島のすぐ東側に位置し、択捉島、色丹島、歯舞群島とともに、日本固有の領土でありながら現在はロシアによって法的根拠なく占拠されている島を何というか。（2019年 岡山県公立入試 類似）
1. 色丹島
 2. 歯舞群島
 3. 択捉島
 4. 国後島
- 問8 日本の乳牛飼育において、飲用として出荷される牛乳の生産地が、千葉県、神奈川県、愛知県といった大都市の周辺に多く見られる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 埼玉県公立入試 類似）
1. 法律によって、飲用牛乳は消費地と同じ地方自治体の中で生産・処理しなければならないと定められている。
 2. 飲用牛乳は加工用生乳に比べて重量が軽く、輸送コストがほとんどかからないため、あえて都市部で生産されている。
 3. 飲用牛乳は加工品に比べて製品の鮮度を保つことが重視されるため、大消費地に近接した地域で生産されている。
 4. 大都市の周辺は北海道に比べて土地代が安く、乳牛を放牧するための広大な土地を確保しやすい環境にある。
- 問9 世界自然遺産である知床半島において、エコツーリズムを推進するために設置されている「高架木道」について、地面から高く浮かせて設置されている理由として最も適切な説明はどれですか。（2021年 熊本県公立入試 類似）
1. 冬の間に降り積もる深い雪に道が埋もれないようにし、一年を通じて観光を可能にするため
 2. 地熱による木材の腐敗を防止し、メンテナンスにかかる費用を最小限に抑えるため
 3. 森林火災が発生した際に、木道が防火帯として機能し、延焼を食い止めるため
 4. 歩行者が地面の植物を踏みつけるのを防ぎ、かつヒグマなどの野生動物との距離を保つため
- 問10 北海道の自然環境における気温の分布について、一月の平均気温がマイナス十二度からマイナス三度の範囲であるのに対し、八月の平均気温は十八度から二十七度の範囲となっています。沿岸部にある稚内市役所付近の地点と、北海道で最も標高が高い地点を比較した際、特に夏季において平均気温に大きな開きが生じる主な要因として正しいものを次から選びなさい。（2016年 京都府公立入試 類似）
1. 暖流と寒流がぶつかる潮目の影響
 2. 緯度の違いによる日照時間の差
 3. 季節風（モンスーン）の遮断
 4. 標高の違いによる気温の変化
- 問11 札幌市の気候の特色を、本州の都市と比較して説明したものとして、最も適切な内容を選んでください。（2023年 福井県公立入試 類似）
1. 日本海流の影響を強く受けるため、1月の平均気温は氷点下にはならず、年間を通じて降水量が平均化されている。
 2. 緯度が高いため1月の平均気温が氷点下となり、梅雨や台風の影響が少ないため夏季の降水量が本州に比べて抑えられている。
 3. 1月の平均気温が氷点下となる一方で、梅雨前線の停滞により初夏の降水量が本州の都市よりも多くなる。
 4. 季節風の影響で冬の降水量は本州の日本海側より多いが、夏季は太平洋高気圧の影響で非常に高温多湿となる。
- 問12 北海道最大の稲作地帯である石狩平野について、農業開発の歴史的な背景や工夫を説明した文として最も適切なものを、次のうちから選びなさい。（2024年 福島県公立入試 類似）
1. 浅い海や湖を堤防で囲んで排水し、広大な干拓地を造成することで米の生産量を増やした。
 2. 火山灰地で水はけが良すぎるため、粘土質の土を混ぜて保水力を高める工事を全域で行った。
 3. 水分を多く含み農業に不向きな泥炭地を改良するため、他から土を運び入れる客土が行われた。
 4. 冷害を避けるため、石狩川の水を大規模な温水ため池で温めてから田に引く工夫がなされた。